

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	電気回路Ⅱ	
科目基礎情報						
科目番号	0056		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	3		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	基礎からの交流理論, 小亀英己, 電気学会, オーム社					
担当教員	岡部 弘佑					
到達目標						
(1)単相交流回路の電流や電力を計算できる。(C-1)						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
単相交流回路	単相交流回路の電流や電力を計算できる。		簡単な単相交流回路の電流や電力を計算できる。		単相交流回路の電流や電力を計算できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	2年生で学習した電気回路Ⅰに引き続き、交流回路、交流電力の取扱いについて学習する。					
授業の進め方・方法	本科目は学修単位であり、週2時間(90分授業)の講義を行い、さらに講義内容に対応した演習(プリント問題)を自宅学習として実施する。					
注意点	事前学習: 受講前に教科書の授業範囲を事前に読んでおくこと 事後学習: 毎講義後に、講義に関する演習プリントを自宅学習として課すので、自分で解いて、期日までに提出すること					
授業の属性・履修上の区分						
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応		
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション: 学習目標・授業・評価方法等の説明 基本事項の確認: フェーザ等	フェーザ等の表記ができる。		
		2週	各種の法則・定理: 重ねの理	重ねの理を用いて、回路の計算ができる。		
		3週	各種の法則・定理: 相反の定理, 補償の定理	相反の定理や補償の定理を用いて解くことができる。		
		4週	各種の法則・定理: テブナンの定理, ノートンの定理	テブナンの定理やノートンの定理を回路の計算に用いることができる。		
		5週	各種の法則・定理: ミルマンの定理	ミルマンの定理を用いて解くことができる。		
		6週	交流の電力: 瞬時電力, 有効電力, 無効電力, 皮相電力, 力率	交流電力と力率を説明し、これらを計算できる。		
		7週	交流の電力: 複素数・フェーザによる電力計算, 最大電力	複素数・フェーザによる電力計算や最大電力を計算できる。		
		8週	交流の電力: 力率改善	力率改善の計算ができる。		
	2ndQ	9週	中間テスト	1~8週目の内容について計算できる。		
		10週	テスト返却と解説 交流の電力: 電力の測定	様々な測定法における電力を計算できる。		
		11週	各種回路の取扱い: 相互誘導回路	相互誘導を説明し、相互誘導回路の計算ができる。		
		12週	各種回路の取扱い: 変圧器結合回路, 理想変成器	変圧器結合回路の計算ができる。理想変成器を説明できる。		
		13週	各種回路の取扱い: 共振回路, ブリッジ回路, 定抵抗回路, Y-Δ変換	直列共振回路と並列共振回路の計算ができる。ブリッジ回路, 定抵抗回路, Y-Δ変換の計算ができる。		
		14週	各種回路の取扱い: 回路素子の周波数特性, ベクトル軌跡	回路素子の周波数特性, ベクトル軌跡を計算できる。		
		15週	期末テスト	今まで学習した内容を理解できる。		
		16週	テスト返却と解説, 前期のまとめ	今まで学習した内容を理解できる。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	電気系分野	電気回路	直列共振回路と並列共振回路の計算ができる。	4	前13
				相互誘導を説明し、相互誘導回路の計算ができる。	4	前11
				理想変成器を説明できる。	4	前12
				交流電力と力率を説明し、これらを計算できる。	4	前6
				重ねの理を用いて、回路の計算ができる。	4	前2
			テブナンの定理を回路の計算に用いることができる。	4	前4	
評価割合						
	試験	演習	相互評価	態度	ポートフォリオ	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	30	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0